

ボルグワーナー、2017年インディ500覇者の佐藤琢磨選手に 贈呈したボルグワーナートロフィーが日本に初上陸

- 佐藤選手の顔は104個目としてボルグワーナートロフィーに彫像
- 82年の歴史を誇るトロフィーがアメリカ合衆国外に出るのは今回が初めて
- 三重県名張市のボルグワーナー・モールシステムズ・ジャパンに佐藤選手が訪問

ボルグワーナー(本社:アメリカ合衆国ミシガン州アーバンヒルズ、社長兼最高経営責任者:ジェームズ・ベリアー/James Verrier)は、2017 年 5 月 28 日にアメリカ合衆国インディアナポリス・モータースピードウェイにて開催された第 101 回インディアナポリス 500 マイルレース(以下、インディ 500)でアジア人として初めて優勝した佐藤琢磨選手にボルグワーナートロフィーを贈呈しましたが、このたびこのトロフィーが海を越えて日本へ初上陸しました。トロフィーは 12 月 3 日にツインリンクもてぎ(栃木県芳賀郡)で開催された HONDA Racing THANKS DAY にて国内初公開された後、12 月 6 日、ボルグワーナー日本法人のボルグワーナー・モールシステムズ・ジャパン株式会社(三重県名張市)にて報道関係者向けに披露されました。今後は 12 月 8 日と 9 日に Honda ウェルカムプラザ青山(東京都港区)にて一般公開され、12 月 12 日に再びアメリカへ戻る予定です。

ボルグワーナートロフィーには、1911 年のレイ・ハルーン以後の、インディ 500 歴代優勝者全員の顔の彫刻が貼りつけられています。スターリングシルバー製で重さ約 50kg のトロフィーは、高さ約 165cm で、当初の価値は 1 万ドル(約 113 万円)でしたが、現在の時価は 350 万ドル(約 4 億円)です。ボルグワーナートロフィーは、インディアナポリス・モーター・スピードウェイ殿堂博物館に常設展示されています。また、優勝者とチーム所有者に個別に贈る勝利の記念品として、ボルグワーナーでは 1988 年にボルグワーナー・チャンピオンシップ・ドライバーズ・トロフィー(通称「ベイビーボルグ」)および 1998 年にボルグワーナー・チームオーナーズ・トロフィーを制作しました。いずれもボルグワーナートロフィーのスターリングシルバー製レプリカです。

佐藤琢磨選手は「ボルグワーナートロフィーは、チームも僕も夢見る存在です。ボルグワーナートロフィーはこれまでアメリカを出たことがない。そこで、ぜひこのトロフィーを日本のファンの皆さんに見てもらいたいということで、インディアナポリス・モータースピードウェイのミュージアム、そしてホンダさん、ボルグワーナー社

さんの協力を得まして、今回このような運びとなりました。本当に喜ばしいことですし、誇りに思います。このような機会を作ってくださった皆さんに本当に感謝しています。」と述べています。

ボルグワーナー・モールシステムズ・ジャパンの代表取締役社長：三島邦彦は「社内の仲間でのオートバイレースの T シャツにはこれまで全てボルグワーナートロフィーの絵を入れるなど、これが日本に来る手段はないだろうかとずっと夢見ていました。今回、佐藤選手の顔がこのトロフィーに刻まれるということは日本人として非常に特別なことです。そして、このようなご縁があり門外不出と言われたアメリカ国境を越えて日本に来る、ましてや名張の私たちの会社に来るというのは非常に嬉しいことです。

佐藤選手にも当社の技術を説明させていただき、開発工場もご覧いただき、ご縁も深まりました。これを機に、私たち社員の意識が向上していくことを切に願っています。今回トロフィーが来ることがもたらす様々なポジティブな出来事に喜ぶと共に驚いている次第です。」と述べています。



佐藤選手と BorgWarner Inc. スコット・D・ジレット
マーケティング・広報担当副社長
(12 月 3 日 Honda Racing THANKS DAY)



佐藤選手とボルグワーナー・モールシステムズ・ジャパン
代表取締役社長 三島邦彦
(12 月 6 日ボルグワーナー・モールシステムズ・ジャパン)

ボルグワーナーについて

ボルグワーナー（NYSE: BWA）は、自動車の内燃機関、ハイブリッド、電気自動車向けのクリーンで高効率な技術ソリューションを提供するグローバルなリーディングカンパニーです。世界 17 カ国 64 カ所に生産・開発拠点をもち、全世界でおよそ 27,000 人の従業員を擁しています。詳細については、borgwarner.com をご覧ください。

<報道に関するお問い合わせ>

ボルグワーナー広報事務局 副島、中井
TEL : 03-3571-5326 FAX : 03-3574-0316
EMAIL : borgwarner-pr@kyodo-pr.co.jp